

# タンザニア・モンデュール農園AA

地域: ケニアとの国境沿いにあるアルーシャ、ロンド地区  
歴史的背景: モンデュール農園は、1931年にイタリア人一家により小麦畑として開設され、コーヒーは1930-40年代の間に栽培を始めた伝統的な農園。  
2007年にブルカ農園が管理するようになり、細やかな手を入れており、更なる発展を遂げている



## タンザニアAAモンデュール農園

土壌: 浸透性が高く一優れた水はけと保水機能を兼ね備えた一深い火山灰層

標高: 1,700m

降水量: 年間平均720mm

農園面積: 511ha

コーヒー作付面積: 172ha

品種: N39、KP423

収穫期: 9-11月

総生産量: 約100トンのみ

精製方法: 水洗、自然発酵、アフリカンベッドでの天日乾燥、モシにある当グループ会社のラフィキミルで輸出用グレードに精製(ハンドピック)

カップの特徴: シトラスやオレンジを感じさせる華やかな酸味が口に広がる、タンザニアを代表するカップ

